I. 研究分野

都市・空間経済学、労働経済学、公共経済学、日本経済

II. 研究分野（英語表記）

Urban and Spatial Economics, Labor Economics, Public Economics, Japanese Economy

III. 修士課程学生の履修要件

上級ミクロ経済学、上級計量経済学、上級マクロ経済学で B 以上の成績を修めていること。極力多くの科目で A 以上を取得していることが強く期待される。

IV. 選考期間および方法

成績、志望動機、面接で選考する。

V. 指導方針

他の都市・空間経済系の教員と合同のゼミを指導の軸としつつ、個別の面談等を組み合わせて指導する。

VI. 博士後期課程学生の履修要件

一橋内部進学生は上級ミクロ経済学、上級計量経済学、上級マクロ経済学で B 以上の成績を修めていること。極力多くの科目で A 以上を取得していることが強く期待される。外部からの学生にも、同等レベルの授業で同等の成績を残していることを求める。

学生が主導して行った修士論文ないしその他の研究プロジェクトに関して、適切な改訂を経れば定評ある国際査読誌への掲載が十分に見込まれること。

VII. 共同開講者に関するメモ

都市経済学関連教員（イノベーション研究センターの中島教授、HIAS の清水教授、経済学研究科の藤嶋准教授、経済研究所の中川講師）との共同開講を予定しています。

VIII. 詳細リンク先 URL